

# 第162期 報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

# Business Report

## トップメッセージ

株主の皆さんには、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度当社は令和4年3月31日をもちまして、第162期(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)を終了いたしました。ここに、当社グループの現況などにつきましてご報告申し上げます。

株主の皆さんにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年6月

取締役社長 三瓶 悅男



### ● 営業の概況について

当連結会計年度におけるわが国経済は、年度前半は新型コロナウイルス感染症の感染拡大による断続的な社会活動の制限が景気を下押しし、年度後半には行動制限緩和に伴う個人消費や設備投資等の回復を背景に持ち直しの動きがみられたものの、オミクロン変異株のまん延により景気回復の動きが弱りました。

世界経済は、欧米を中心とした新型コロナウイルス感染症の感染対策緩和により回復基調が続きましたが、消費財の需要増加と供給制約に伴う原材料価格の高騰や資源価格上昇による物価上昇が、回復のペースを鈍化させました。また、ウクライナ情勢の悪化による資源価格の高騰や金融資本市場の変動等の影響を受け、非資源国を中心に景気回復の減速が懸念されます。

国内経済は、断続的に実施された経済活動制限の緩和を受けた個人消費や東南アジアからの部品供給の回復傾向による自動車を中心とした生産の回復がみられましたが、オミクロン変異株の感染が急拡大したことにより、本格的な景気回復には至りませんでした。また、サプライチェーンの混乱による供給制約や原材料価格の高騰による物価上昇等に加え、ウクライナ情勢の悪化による資源価格等の更なる高騰を受け、交易条件の悪化による企業収益の下振れや個人消費の回復の遅れが懸念されるなど、不安定な状況となっております。

この間、当社グループの関連する紙・板紙の国内出荷は前期の急激な減少から反動して増加しましたが、紙の

需要は構造的な減少が継続しており、前々期の水準は下回りました。

特にチラシ・新聞用紙・印刷情報用紙に代表されるグラフィック用紙は、印刷用紙の増加により、前期の大幅な減少からは回復したものの、前々期の水準には届きませんでした。また、紙器・段ボール・包装用紙のパッケージ関連分野は、生活関連資材が堅調に推移し、経済活動制限の緩和により、前期を上回り、国内出荷は前々期の水準まで回復しました。

このような状況下、国内製紙各社は、国内既存事業の更なる効率化や事業構造転換を推進するとともに、海外市场でも堅調に推移するパッケージング用紙や家庭紙への投資やエネルギー事業・新素材事業等の新分野への取り組みを強化しつつあります。

紙パルプ業界を品種別にみると、印刷用紙は、広告宣伝用途の需要が前期に急激に落ち込んだ塗工紙を中心に回復の動きを見せたものの、前々期と比較すると大幅な減少となりました。情報用紙は、テレワークの定着等によりオフィス向け需要の減少が続きました。板紙は、回復が続く工業用向けや通販向けは堅調に推移し、土産物向けや化粧品・医薬品向け等も回復の兆しがみえ、前期の落ち込みからは回復し、前々期の需要に迫りました。また、化成品は、コロナ禍による行動制限により家庭向け食品用途は増加しましたが、業務用向けの低迷により、前期並みとなりました。

# SPPは革新と挑戦の情熱を持って 時代の変化に対応し社会とともに成長します。

- 1 環境に配慮した企業活動を通じ、豊かな社会づくりへの責任を果たし続けます。
- 2 「支持され」「必要とされ」「選ばれる」会社として成長し続けます。
- 3 「紙」から広がる木質系天然素材の無限の可能性を追求し続けます。
- 4 一人ひとりが志を高く持ち、プロ集団として力を発揮し続けます。

当社グループにおきましては、印刷用紙・特殊紙・情報用紙・パッケージ・化成品の5分野の連携を強化し、コロナ禍による事業環境の変化と、社会情勢による需要構造の変化に対応すべく、企業価値の向上と事業効率化に取り組みました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高231,237百万円、経常利益5,625百万円(前期比16.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は3,883百万円(同18.6%増)となりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を適用し、売上高が、13,824百万円減少しております。このため、当連結会計年度の売上高の対前期増減率は記載しておりません。

## ●今後の取り組みについて

紙パルプ産業は、紙・板紙の構造的な需要構造の変化に加え、コロナ禍による新たな社会生活が影響し、事業環境が大きく変動しております。また、カーボンニュートラル社会に向けて環境意識が高まる中で、再生可能な資源である木材を紙として有効活用し、循環型社会の形成に貢献することが期待されております。

このような環境下において、当社は来期を初年度とする第6次中期3ヶ年計画を策定いたしました。

「Growth2024」—SPPグループ総合力の発揮による市場開拓と用途・商材開発への挑戦—をテーマに掲げ、紙・板紙・化成品市場において進行する需要構造の変化やコロナ禍による社会環境の変化に対応すべく、SPPグループ総合力を駆使して持続的な成長を目指してまいります。また、資源循環型素材である紙の価値提案と、「紙」「板紙」「フィルム」の横断的な取り組みによる新たな付加価値の創出により、持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

## ●株主の皆さまへ

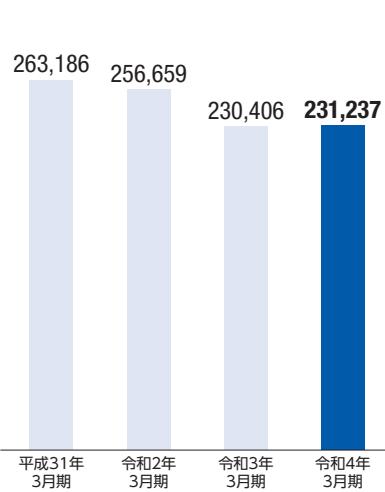
剰余金の配当につきましては、企業価値の最大化を念頭に、健全な財務体質の維持及び積極的な事業展開に備えるための内部留保を勘案しつつ、単年度の業績に左右されない安定した配当を継続する方針であります。

このような方針に基づき、当事業年度の配当につきましては、1株当たり10円(うち中間配当5円)の配当を実施することに決定しました。

## 連結財務ハイライト

### 売上高

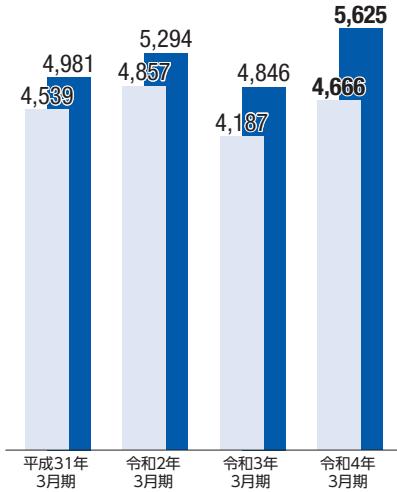
(単位：百万円)



### 営業利益・経常利益

■ 営業利益 ■ 経常利益

(単位：百万円)



### 親会社株主に帰属する当期純利益・1株当たり当期純利益

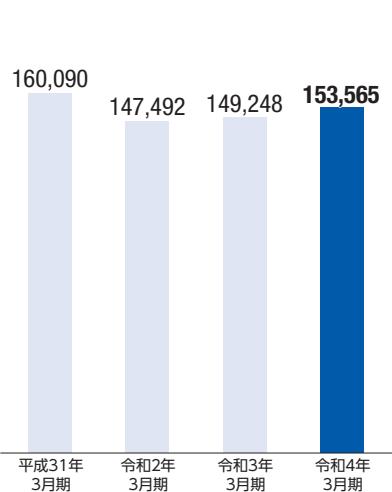
● 1株当たりの当期純利益

(単位：百万円・円)



### 総資産

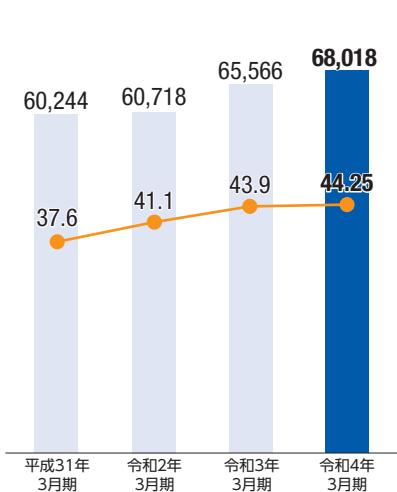
(単位：百万円)



### 純資産・自己資本比率

● 自己資本比率

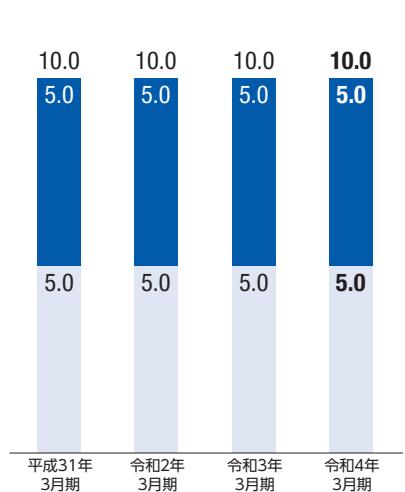
(単位：百万円・%)



### 1株当たり配当金

■ 中間 ■ 期末

(単位：円)



## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表

科 目	期 別	(単位：百万円)	
		当連結会計年度 令和4年3月31日現在	前連結会計年度 令和3年3月31日現在
<b>資産の部</b>			
流動資産		102,215	97,328
現金及び預金		7,023	10,151
受取手形及び売掛金		80,645	76,970
その他		14,546	10,206
固定資産		51,350	51,919
有形固定資産		21,471	21,957
無形固定資産		597	555
投資その他の資産		29,281	29,406
繰延資産		—	1
資産合計		153,565	149,248
<b>負債及び純資産の部</b>			
流動負債		76,474	73,293
支払手形及び買掛金		68,963	65,803
短期借入金		4,662	4,173
その他		2,848	3,317
固定負債		9,072	10,388
負債合計		85,546	83,682
株主資本		60,530	57,592
資本金		3,228	3,228
資本剰余金		1,853	1,853
利益剰余金		57,111	53,987
自己株式		△1,663	△1,476
その他の包括利益累計額		7,417	7,910
非支配株主持分		70	63
純資産合計		68,018	65,566
負債及び純資産合計		153,565	149,248

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

### 連結損益計算書

科 目	期 別	(単位：百万円)	
		当連結会計年度 自 令和3年4月 1日 至 令和4年3月31日	前連結会計年度 自 令和2年4月 1日 至 令和3年3月31日
売上高		231,237	230,406
売上原価		216,902	216,594
売上総利益		14,335	13,811
販売費及び一般管理費		9,668	9,624
営業利益		4,666	4,187
営業外収益		1,099	830
営業外費用		141	171
経常利益		5,625	4,846
特別利益		800	423
特別損失		606	647
税金等調整前当期純利益		5,819	4,621
法人税、住民税及び事業税		1,620	1,326
法人税等調整額		307	19
当期純利益		3,890	3,276
非支配株主に帰属する当期純利益		6	1
親会社株主に帰属する当期純利益		3,883	3,275

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

## SEGMENT INFORMATION

# セグメント別の概況

当社グループは、当社及び連結子会社12社で構成され、次の3事業を主な内容として、事業活動をしております。

各事業の概要及び当期の業績は次のとおりであります。

### 紙・板紙・化成品等卸売関連事業

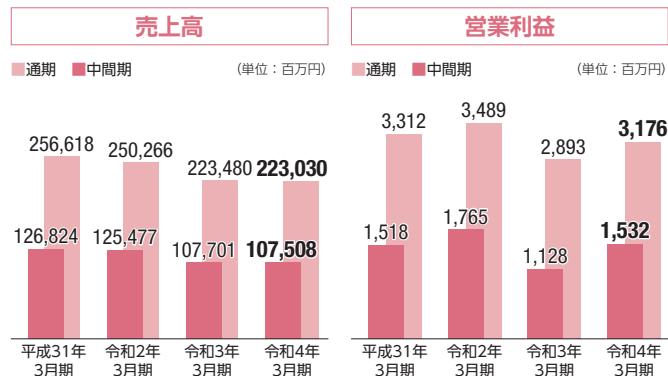
売上高 **223,030** 百万円

営業利益 **3,176** 百万円

紙・板紙・化成品等卸売関連事業におきましては、紙の国内向けは前期の急激な落ち込みからの反動により増加したもの、回復は限定的なものとなり、前々期からは下回りました。海外向けは、国内品の東南アジア向け需要が高まり増加しました。板紙の国内向けは経済活動制限の緩和により前期から増加し、海外向けも前期に増販した白板紙が堅調に推移したことにより、増加しました。化成品は、食品用途向けが伸長したことに加え、原油価格上昇等による販売価格改定により、増加しました。

この結果、紙・板紙・化成品等卸売関連事業の売上高は223,030百万円、営業利益は3,176百万円となりました。

なお、収益認識会計基準等の適用による売上高の減少は、13,671百万円になります。



## 紙加工等関連事業

**売上高** 5,861 百万円

**営業利益**

**42** 百万円

紙加工等関連事業におきましては、段ボール製造子会社の製造販売が順調に推移したことにより、売上高が増加しました。経費面では固定費等の削減により利益確保に努めました。

この結果、紙加工等関連事業の売上高は5,861百万円、営業利益は42百万円となりました。

なお、収益認識会計基準等の適用による売上高の減少は、153百万円になります。



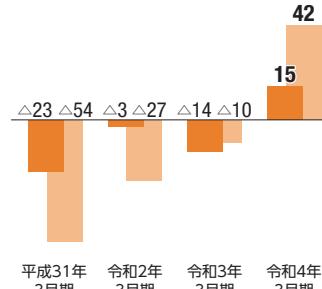
**売上高**

(単位：百万円)



**営業利益**

(単位：百万円)



## 不動産賃貸関連事業

**売上高** 2,317 百万円

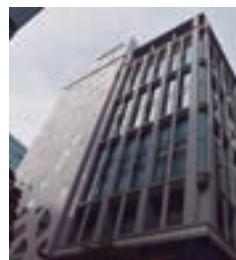
**営業利益**

**1,432** 百万円

不動産賃貸関連事業におきましては、所有不動産の有効活用及び維持管理に努めてまいりました。

この結果、不動産賃貸関連事業の売上高は2,317百万円、営業利益は1,432百万円となりました。

主な所有不動産



SPP銀座ビル  
東京都  
中央区銀座



新川三幸ビル  
東京都  
中央区新川

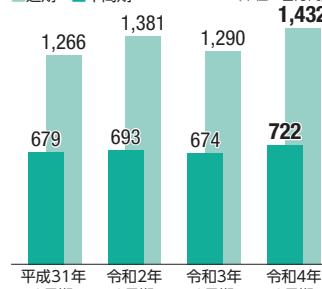
**売上高**

(単位：百万円)



**営業利益**

(単位：百万円)



# 関係会社商品のご案内

## 堤紙業株式会社

2021年11月にSPPグループの一員になりました

〒849-0933 佐賀県佐賀市卸本町7-2  
TEL 0952-31-6268 FAX 0952-31-6270

堤紙業株式会社は紙卸商として佐賀市を拠点に半世紀以上にわたり営業基盤を確立してまいりました。  
社員一人ひとりが「紙のアドバイザー」として日々の仕事に取り組んでおります。

(主な取扱商品)

- 紙(印刷用紙・情報用紙・色上質紙・PPCほか)
- 紙製品(封筒・手提げ袋・フィルム包装ほか)
- 家庭紙その他(トイレットペーパー・ペーパータオル・消毒液ほか)

断裁機3台、フォークリフト5台、車両12台を保有。充実の設備でお客様のご注文、ご要望に対し迅速に対応しています。



現在の卸団地へ移転後は社屋・倉庫を増築し、より良い物流体制・在庫体制を構築しています。

# 極東高分子株式会社

本 社 〒047-0261 北海道小樽市銭函2丁目56番1号  
TEL 0134-62-2111 FAX 0134-62-4390

<http://kyokutou-koubunshi.jp/>

極東高分子株式会社は、紙器製品・ポリエチレン・ラミネート・成形品・段ボールまでトータルなパッケージを提供いたします。  
ひとつの商品を包装するための企画・デザインから、個装・内装・外装・段ボールまで総てのご相談をお受けします。

## (主な取扱商品)

### ポリエチレン製品

日配品や冷凍食品を主体に産業・建設資材など、フィルム資材の生産からパッケージの印刷・製袋まで一貫製造しています。  
製品の強度、サイズなどの様々な要望にお応えするために、充実の機械設備環境で対応しています。



### ラミネート製品

食品や日配品から事務機器・医療機器など、あらゆる素材の包装材料として利用されています。水蒸気バリア・ガスバリア性・オイル殺菌・冷却など、内包する商品に求められる条件や要素を考慮し、多彩な試験や試作を重ねながら、商品に最適なラミネートパッケージを提案し、製造しています。



### 成形製品

当社では、要望される形状の容器を製造するための金型を利用して、様々なプラスチックシートから、真空成形方式により機能性・酸素バリア性を有する



成形品を提供しています。使用するシートは、ポリプロピレン樹脂・ポリエチレンテレフタレート樹脂・ポリスチレン樹脂・ポリプロピレン／バリア樹脂複合品などで、用途に合った成形品を提供しています。

### 段ボール製品

一般に使用されるA式段ボールから、抜き箱・糊付けワンタッチ式段ボールまで、使いやすい機能性を持った最適な形状の段ボール箱を提案しています。



# 障がい者支援活動

パラリンアート

## Paralym Art

パラリンアートとは、一般社団法人障がい者自立推進機構が実施する障がい者の芸術的表現を通じて、彼らの社会参加と経済的自立を推進する活動です。

「一人でも多くの障がい者に社会参加のきっかけとビジネスチャンスを届けること」が目的であり、それを達成することで「障がい者と健常者の垣根をなくすこと」が最終的なゴールとなります。

当社は、パラリンアートを使ったCSR運動型PR活動として「紙+付加価値」の最大化を図り、総合代理店として各企業の架け橋となり、社会貢献活動の一環として、パラリンアートを全国に広めていこうと考えています。今後も障がい者の社会参加と経済的自立を推進していきます。



工事現場の「仮囲い」に採用された作品  
(作者と採用企業担当者の記念撮影)

当社が支援するパラリンアートの取り組みのひとつ「パラリンアート世界大会2021」をご紹介します。

本アートコンテストは「障がい者がアートで夢をかなえる世界を作る」という理念を掲げる、一般社団法人障がい者自立推進機構が「世界中の障がいのある方が芸術的才能を披露する、障がい者アートのワールドカップ」と称し2018年から開催され、今回5回目を迎えました。「笑顔」をテーマにした本大会には日本と世界の28カ国から、合計862点の作品が集まり、11賞15作品が決定しました。

なお、パラリンアート世界大会2021の受賞作品は下記URLよりご覧になれます。

<https://paralymart-wc.com/2021/>



世界大会2021グランプリ作品  
Marziyeh Hoshmand (IRAN) さん  
「World's smile (世界中の笑顔)」

## 会社情報

商 号 新生紙パルプ商事株式会社  
SHINSEI PULP & PAPER COMPANY LIMITED  
本社及び本店 東京都千代田区神田錦町1丁目8番地  
創 業 明治22年(1889年)11月3日  
設 立 大正7年(1918年)3月14日  
資 本 金 32億2,800万円  
営 業 品 目 紙・パルプ・化成品・紙加工品・建材・機械・機器等  
従 業 員 542名

## 役員

(令和4年6月22日現在)

代表取締役会長	加藤 康次郎	取 締 役	上田 淳史
代表取締役社長	三瓶 悅男	監 査 役	井上 真樹夫
取締役 専務執行役員	西岡 宏侍	監 査 役	森田 好則
取締役 常務執行役員	大木 猛	監 査 役	佐藤 誠一
取締役 常務執行役員	鳥羽 登	監 査 役	望月 健太郎
取締役 常務執行役員	重田 栄治		

(注)取締役 上田淳史氏は社外取締役であります。

監査役 佐藤誠一、望月健太郎の両氏は社外監査役であります。

## 株式の状況

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式の総数	80,000,000株
株主数	1,017名

## 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本製紙株式会社	8,605	11.4
北越コーポレーション株式会社	8,530	11.3
特種東海製紙株式会社	3,913	5.2
王子ホールディングス株式会社	3,286	4.3
昭和パックス株式会社	2,613	3.5
株式会社サンエー化研	2,613	3.5
新生紙パルプ商事従業員持株会	2,512	3.3
北越パッケージ株式会社	2,040	2.7
中越パルプ工業株式会社	1,940	2.6
公益財団法人睦育英会	1,300	1.7

(注)1千株未満は切り捨てて表示しております。

2.持株比率については、自己株式を控除して算出しております。

## 事務所所在地

本 社	〒101-8451
東京本店	東京都千代田区神田錦町1丁目8番地 TEL (03) 3259-5080 (代表) FAX (03) 3233-0991
大阪支店	〒542-0081 大阪市中央区南船場1丁目16番10号 TEL (06) 6262-8800 (代表) FAX (06) 6261-2916
名古屋支店	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2丁目9番18号 TEL (052) 584-6200 (代表) FAX (052) 584-6306

(注)札幌支店は、令和4年4月25日付で札幌市中央区南三条西10丁目1001番地5に移転しております。

九 州 支 店	〒812-0025 福岡市博多区店屋町4番12号 TEL (092) 271-2800 (代表) FAX (092) 271-2810
札 幌 支 店	〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目1番地2 TEL (011) 241-2106 (代表) FAX (011) 241-6110
仙 台 支 店	〒984-0015 仙台市若林区卸町2丁目10番1号 TEL (022) 235-6878 (代表) FAX (022) 236-1573
富 山 支 店	〒930-0019 富山市弥生町1丁目10番11号 TEL (076) 441-2866 (代表) FAX (076) 431-5839

## 株主メモ

決算期 3月31日

定時株主総会 6月下旬

期末配当金 3月31日  
受領株主確定日

中間配当金 9月30日  
受領株主確定日

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号  
TEL 0120-288-324 (フリーダイヤル)

同取次所 みずほ信託銀行株式会社 全国各支店

### 単元未満株式買取請求及び買増請求

単元未満株式の買取請求及び買増請求は、上記株主名簿管理人において受付けております。なお、買増請求につきましては3月31日及び9月30日のそれぞれ12営業日前から当該日までの期間お取り扱いを停止いたします。その他、会社が定める一定期間買増請求のお取り扱いを停止する場合がございます。

### 株券喪失登録

株券を喪失された方は、上記株主名簿管理人において株券喪失登録の手続を行うことができます。株券喪失登録を行いますと、株券喪失登録簿に喪失株券の記号番号等が登録されて閲覧に供され、1年間登録異議もしくは喪失登録の抹消がなければ、当該株券は失効し、新しい株券の交付を受けることができます。

## 当社WEBサイトのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースや取り扱い商品の紹介等、当社をご理解いただくための様々な情報、また紙に関する豆知識などをご提供しています。是非ご覧ください。



<https://www.sppcl.co.jp>

新生紙パルプ商事

検索



## 新生紙パルプ商事株式会社

東京都千代田区神田錦町1丁目8番地  
TEL : 03-3259-5080 FAX : 03-3233-0991



この冊子は環境保全のため、植物油インキを使用しています。



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。